

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 12月7日 (14:00~15:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 11名 (藪本、河野、佐伯、岡田、前原、池田、清水、坂本、藤原、太宰、佐々木道、)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	9	1		

前回の改善計画	・利用者様、ご家族様との関係作りに配慮する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・初期支援の重要性は認識できていると思う。 ・利用者様、ご家族様の意向を組みとり職員からも声かけはできていたと思う。 ・

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	6	2		11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	6	4		11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	1	9	1		11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	7	21		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・本人の情報等はミーティングでもその他でもわかりやすく共有できていた。 ・家族、介護者の不安などを聞き取りそれに合った支援をできるだけ提供しようとしている。 ・連絡帳を活用する事で情報共有や発信等できている。 ・

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・慣れていない時、通いで声かけ、気遣いは難しい点があり誤解があったりでゆっくりと関わる事ができない事もあった。 ・情報を読むだけになり「どうしたら良いのか」というところまで考えていなかった。 ・独居の方など早急に支援が必要な場合があり受入まで時間が無い分情報量が少ない。 ・利用者様の事を考えると家族に必要な支援ができていないと感じる。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・利用者様、ご家族様の背景を積極的に知る様に関わる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 12月7日 (14:00~15:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 11名 (藪本、河野、佐伯、岡田、前原、池田、清水、坂本、藤原、太宰、佐々木道)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	8	2		11

前回の改善計画	
	・関わった内容を日々の申し送りやミーティングでしっかりと発信して行く。 ・
前回の改善計画に対する取組み結果	
	・関わった内容の申し送り、記載等が不十分な事もあった。 ・実践した内容の振り返りが不十分であった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	4	5	1	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	7	3		11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	4	5	1	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	5	4	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・当面の目標など概ね理解できていると思う。 ・関わった事、気づきはケース記録に記入したり、報告もしたりミーティングでも発信している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・日々の関わりはできている利用者様とできていない利用者様がいると思う。 ・実践した内容を振り返る事が少ない様に思う。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・関わった内容を振り返り、利用者様の「～したい」を目指して行く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 12月7日 (14:00~15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 11名 (藪本、河野、佐伯、岡田、前原、池田、清水、坂本、藤原、太宰、佐々木道)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	8	2		11

前回の改善計画	・「チーム」として統一した支援を行い、体調や気持ちの変化に早く気付く。
前回の改善計画に対する取組み結果	・変化に気づいたときの対応は早くなっている。 ・継続した統一の支援ができていない事がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1		8	2	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	6	3	1	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	5	3	2	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	9	1		11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	8	1	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様の変化についてよく観察ができていると思う。</li> <li>・共有された変化はその時々でどうするか話し合い支援をしている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さな変化に気づいても共有できていない事があった。</li> <li>・自身の思いで支援をし統一された事ができていない事があった。</li> <li>・共有された情報を個々の職員が有効に活用しきれていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・共有された情報を有効に活用し「チーム」として統一した支援を行う。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 12月7日 (14:00~15:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 11名 (藪本、河野、佐伯、岡田、前原、池田、清水、坂本、藤原、太宰、佐々木道)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	5	5		11

前回の改善計画	・利用者様が事業所を利用していない時の様子を把握できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・利用者様との会話や連絡帳等で休みの日の過ごし方を知る事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	5	4	1	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	6	2	2	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	6	4	3	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	1	6	3	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリングや利用者様との会話などから自宅での様子は把握していると思う。</li> <li>・連絡帳で休みの日の様子など共有できたり送迎時に様子等の報告を頂ける利用者様もおられる。</li> <li>・ご家族、利用者様を理解し関係が切れなくてできている。</li> <li>・</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・色々な地域の方が利用されているので全てを把握し関係を構築するのは難しいと感じる。</li> <li>・限られた時間で様々な事を発信して行くことが困難と感じる。</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さな事でも生活の変化に気づく事ができる。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 12月7日 (14:00~15:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 11名 (藪本、河野、佐伯、岡田、前原、池田、清水、坂本、藤原、太宰、佐々木道)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	8	2		11

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者様、ご家族様の関わりの中で「変化」に気づき申し送り、ミーティングで共有する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>変化に気づき情報共有はできたが、全員が周知するまでに時間がかかる。</li> <li>変化に気づき柔軟な支援はできている。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	3	6	1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	7	1		11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	6	2		11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	6	2	1	11

できている点	<p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>変化についてはミーティング、ケース記録、申し送りノート等で共有できている。</li> <li>その時々で柔軟な支援はできていると思う。</li> <li>コロナ禍で他事業所等の関わりが難しくなっているが必要時には連携して支援ができている。</li> </ul>
--------	---

できていない点	<p>200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>時間、職員の人数、地域により「通い」「訪問」「泊り」はできる限り提供しようとしているが難しいのでできていない。</li> <li>変化に気づく職員は限られている。</li> <li>独居の方の場合は本人の意向と必要な支援のすり合わせが難しい。</li> </ul>
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>職員からも柔軟な支援の活用方法について意見交換ができるようにする。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 12月16日 (14:00~15:00)

6. 連携・協働

メンバー 11名 (藪本、河野、佐伯、岡田、前原、池田、清水、坂本、藤原、太宰、佐々木道)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		1	5	4	11

前回の改善計画	・地域との関わりに対して職員が実感できるように地域活動、会議に参加できる機会を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・コロナ禍で職員が参加できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	5	1	4	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		4	2	5	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		2	2	7	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		1	2	8	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係のあるその他のサービス機関とは必要な事は情報共有はできていたと思います。</li> <li>・福祉用具、医療機関としっかり連携がとれ安全に生活ができている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のイベントや関わり等はコロナ禍の為、計画するのは難しい。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との関わりに対して職員が実感できるように地域活動、会議に参加できる機会を作る。(前年同様)</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 12月16日 (14:00~15:00)

7. 運営

メンバー 11名 (藪本、河野、佐伯、岡田、前原、池田、清水、坂本、藤原、太宰、佐々木道)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	5	4	1	11

前回の改善計画	・事業所のあり方（運営）として施設目標、ユニット目標を意識して動く。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ユニット目標である「利用者様に寄り添う。慣れた事こそ気を付ける。忙しい時こそ心にゆとりを。」が業務優先になってしまう事があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	3	5	2	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	7	2		11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	3	4	3	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	2	2	6	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・利用者様、ご家族からの意見や苦情に対して対策を考え支援内容を変更し見直している。 ・ユニット目標を意識していた。 ・職員へ発信された内容を話し合える場がある。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・事業所のあり方については発言できていない。 ・決められたルールを守れていない事がある。 ・ユニット目標を意識していたが、心にゆとりが無い時もあった。 ・コロナ禍で地域との協働は難しい。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・事業のあり方（運営）として施設目標、ユニット目標を意識して動く。(前年同様)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 12月16日 (14:00~15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 11名 (藪本、河野、佐伯、岡田、前原、池田、清水、坂本、藤原、太宰、佐々木道)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	6	2		11

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスクマネジメントについて対策の振り返り、見直しをこまめに行う。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ内容のヒヤリハット、事故報告があった。</li> <li>・事故に至った背景 (職員、利用者様の思い) を知ろうと取り組んだ。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか		6	3	2	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		5	4	2	11
③	地域連絡会に参加していますか		1	3	7	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	7	2		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修はオンライン等も活用し実施、参加が可能なものはできている。</li> <li>・研修に参加できなかった場合は資料の回覧などで全員に周知するようにしている。</li> <li>・ヒヤリハット、事故報告書の提出をし皆で状況を共有し再発防止に努めている。</li> <li>・事故に至った背景を知ろうと取り組んだ。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・対策等が全員が把握できていない事や個々の判断で同じ内容でヒヤリハットや事故報告書があがってしまう事があった。</li> <li>・ヒヤリハットや事故報告書の振り返りが少ない様に感じた。</li> <li>・自ら研修に参加しようとする意識が薄い。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキルアップの為、積極的に研修に参加する。</li> <li>・事故の背景を知る事で対策を考える様にする。</li> </ul>	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 12月16日 (14:00~15:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 11名 (藪本、河野、佐伯、岡田、前原、池田、清水、坂本、藤原、太宰、佐々木道)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2	7	2		11

前回の改善計画	・職員個々の背景にも気遣い不適切なケアに繋がらないように「チーム」として対応して行く。
前回の改善計画に対する取組み結果	・身体拘束、虐待についての取り組みの意識は十分あった。 ・排泄等に関わるプライバシーについては統一した配慮が必要と感じた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	1			11
②	虐待は行われていない	10	1			11
③	プライバシーが守られている	6	4	1		11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	3	1	1	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	4			11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束にならない様に見守りを強化等し支援を行っている。 ・虐待にならない様にミーティング、リスク委員会等で情報共有している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・業務に集中しケア（見守り等）手薄になってしまう事があった。 ・排泄に関して転倒リスクの高い利用者様には排泄が終わるまで付き添う事や職員の手薄の場合はプライバシーが守られにくい事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・「チーム」を意識した取り組みを行う。	